

【平成27年度に取り組んだ献血推進事業】 (埼玉県)彩の国けんけつキャラバン

資料7-2

【1目的】……注目される献血啓発イベントを開催することで、献血を広めること。

また、献血実施と連動させることで、献血協力者を増やすこと。

【2内容】……①定期開催 彩の国けんけつ特命大使「にゃんたぶう」が、オリジナルの献血ソングなどを歌うステージを1日に4回程度行う。また、イベント会場に献血バスを配車し、ステージ上や練り歩き中に献血を呼びかける。

②臨時開催 世界献血者デーには、JR大宮駅にて「けんけつキャラバン特大号」を開催。にゃんたぶうをはじめ、埼玉ご当地ヒーローズなど埼玉にゆかりのある多数の出演陣が、献血PRを盛り込んだステージを行った。

共催：埼玉県 後援：さいたま市

【3実施日・場所】……①定期開催 場所：ショッピングモール等

日時：月に1回程度、主に日曜日

②臨時開催 場所：JR大宮駅西口コンコース

日時：平成27年6月14日(日)

【4対象者】……親子連れ



【5実施手順】(1)実施を検討している会場に、イベント実施を打診する。

(2)会場の決定後、先方との打合せ、イベント会場の下見を行う。

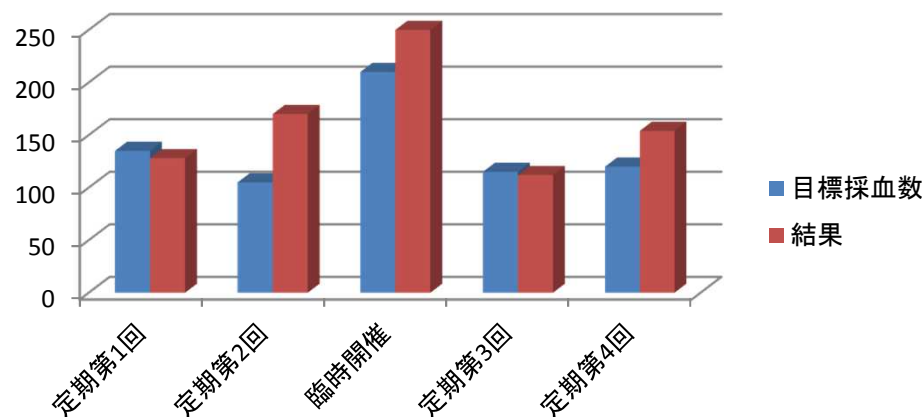
(3)スタッフの意識統一のため、イベントの1週間ほど前に所内での打ち合わせを行う。

【6実施に際して苦労したこと】・・・血液センターの公式HPや公式Facebookで事前の広報活動を行っているが、効果があまり高くない。イベント会場やその周辺での広報を強化し、より多くの人にイベントに来て頂くよう検討する必要がある。

【7予算額】・・・①25万～30万円 (タレント出演料:約15万円 イベント運営:10～15万円※会場の規模、設備によってバラつき有)

②約160万円 (タレント出演料:65万円 イベント運営・会場設営:約100万円)

【8来場者】・・・



【9効果(評価)】・・・①タレントがステージで献血にご協力いただける方を募るため、採血数に直結する効果がある。今年度のイベントの採血達成率(採血目標に対する達成率)は平均120.3%、多いときは160%を超える。

また、イベントを見た方から「にゃんたぶうのステージを見て、楽しい気持ちになり7年ぶりに献血をしてきました」というメールを頂くなど、献血啓発効果も高いと考える。

②上記に加え、各出演者に世界献血者デーをアピールして頂き、通行人への献血啓発が出来た。

【10改善点(又は問題点又は反省点)】・・・年間で予算を取得していたものの、精力的にイベントを行っていく中で資金面の問題に直面した。そのため、年度の後半はあまりイベントを開催することができなかった。年度を通じた計画的な資金繰りが必要である。

【11今後の課題(又は今後の対応方針)】・・・臨時開催を除いてほとんどが同じようなイベント内容となっている。

毎回イベントに駆けつけて献血をしてくださる方もいらっしゃるので、イベント内容を見直して、様々な楽しいラインナップで献血者の心を掴みたい。

【平成28年度に取組予定の献血推進事業】 （埼玉県）高校生献血カード

【1目的】……高校生の複数回献血を推進する。

【2予定内容】……高校生献血カード(スタンプカード)を新高校1年生(約6万人)に配付する。高校生活の3年間で一定回数以上の献血に御協力いただいた場合は、特別な記念品や感謝状を贈呈する。

【3実施日・場所(予定)】……通年。県内献血ルーム及び献血バス

【4対象者】……新高校1年生

【5昨年度実績】……新規事業

【6実施手順】……5月に献血カードを作成し、県内全高等学校の1年生に配付する。

【7予算額】……約82万円

【8目標(効果)】……(例)3年間で4回以上献血に御協力いただいた生徒を300人以上にする。

【9実施に向けた課題】……3年間の長期事業なので、県と血液センターの職員一人一人がこの事業を理解し、情報交換する必要がある。感謝状については、選考要領等を作成する必要がある。